

宮富小学校 道徳の特別授業

3・4年生を対象に、他学級の担任が特別授業を行いました。

本教諭は、教師歴40年の「先生の顔」と趣味の領域を超えた「ライダーの顔」をもち、日本だけでなく、海外でも走った経験があります。その経験から、好きなことを「やり続けること」「支えてくれる人々へ感謝の気持ちを大切にすること」「誰かのために生かせないか考え、行動すること」について、授業を行いました。授業では実際にバイクに触れる時間もあり、子どもたちはエンジンの大きな音にびっくりしつつも「とても楽しかった」と笑顔で教室に帰ってきました。

身近な教諭の幅広い生き方を知り、自分の将来について考えるよい機会となりました。



高山中学校 職業講話

2月8日に2年生を対象に職業講話を行いました。当日は講師として、漁業の柳川拓哉さん、株式会社上野物産の上野治美さん、村商株式会社の田中英樹さん、株式会社肝付アグリ鶴田健一さんに話をいただきました。講師の方々には職業の内容について画像や映像を交えながら紹介いただきました。また中学校時代の今何をすべきかを熱く語っていただきました。生徒たちは色々な職業の人の話を聞くことで、進路について考えるきっかけになったようでした。3年生では職場体験学習を通して更に進路について学習を深めていきます。

内之浦中学校 箏（こと）の体験授業

2月6日に箏（こと）の演奏家である本藏理恵先生をお招きして、全学年を対象に箏の体験授業を実施しました。内之浦小・中学校では定期的に箏の学習を実施しています。

今回は「美しい音色で演奏する工夫」を考えながら、「さくらさくら」の演奏を練習しました。昼休みに音楽室を訪れ熱心に箏の練習をする生徒もおり、自発的に練習に取り組む姿が印象的でした。最終発表では心を合わせて見事な合奏を披露することができました。日本の伝統文化に触れる貴重な体験となりました。



波野小学校 租税教室

2月16日、5・6年生を対象に町役場税務課の方々による租税教室を実施しました。

「税金がなくなってしまうと、どんな世の中になるのか」について、クイズやDVD教材を用いて楽しく学習することができました。また、ジュラルミンケースに入った札束の見本を持ってきていただき、一億円の重さを体験しました。

火事が起きた際に消防士が火を消したり、ゴミ収集車がゴミを集めたりすることなど、私たちの生活を助けるために税金が使われていることを知ることができ、貴重な学びとなりました。